

横浜三工会 News

横浜国立大学 工学部 物質工学科および
理工学部 化学・生命系学科内工学系同窓会

No.18

2025年9月吉日



CONTENTS

- ・同窓会名簿管理システム
- ・卒業生便り
- ・活動報告
- ・塩沢文朗会長が瑞宝中綬章受賞
- ・ニュース記事
- ・事務局からのお知らせ
- ・受賞近況情報
- ・会計報告

新しい同窓会名簿管理システムについて

これまで事務局 PC で会員情報管理を行なってきましたが、2024 年度より外部の名簿システム（アルムネット）へ移行しました。ログインに必要な ID と仮パスワードは 2024 年 8 月に郵送済みです。（2025 年 3 月の学部卒業生には卒業時にお伝えしました）以下の「横浜国立大学理工系同窓会 会員情報システム」へアクセスし、ログイン ID、仮パスワードでログインしてください。（仮パスワードは他のパスワードへ変更してください）



<https://meikyouseven.alumnet.jp/>

本システムを使った機能をいくつか紹介します。ぜひご活用ください。

1) 会員情報の更新

右上の歯車をクリックし、「プロフィール」を選択してください。今後の会員情報の修正、追記、削除などについては会員ご自身がオンラインで行っていただくようになります。特にメールアドレス、卒業年、研究室名を正確に登録いただくことにより、以下の 2) 3) に役立ちます。

2) 会員情報の抽出（同じ研究室の出身者、同学年の卒業生など）

「会員専用」タブをクリック後、左側の「会員検索」で研究室名や卒業年などの条件検索で抽出できます。

3) 他会員への連絡

2) で抽出された特定の会員をクリックすると、画面右上に「メッセージを送る」というボタンがあります。ここからメッセージを送ることにより本システム内のメッセージボックスに届きます。また、その会員の登録メールアドレスが「公開」に設定されている場合はメッセージ内容が転送されます。

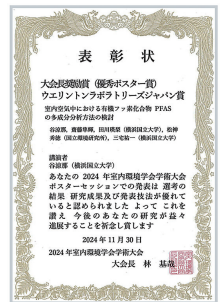
受賞近況情報

室内環境学会学術大会・大会長奨励賞（優秀ポスター賞）とウエリントンラボラトリーズジャパン賞を受賞

2024 年 11 月 29 日～12 月 1 日、北海道大学学術交流会館で開催された 2024 年室内環境学会学術大会にて理工学部化学・生命系学科 化学応用 EP4 年の谷涼那さん（指導教員：三宅祐一准教授）が大会長奨励賞（優秀ポスター賞）、ウエリントンラボラトリーズジャパン賞を受賞しました。

同賞は、学術大会における研究発表の中から、選考委員会による審査を経て、優秀な発表を行った学生会員に贈られる賞です。ウエリントンラボラトリーズジャパン賞は、カテゴリー内で最も優れた発表に贈られる最優秀賞に該当します。

発表題目は「室内空気中における有機フッ素化合物 PFAS の多成分分析方法の検討」です。



電気化学会・第 92 回大会優秀学生講演賞を受賞

2025 年 3 月 18 日～20 日に東京農工大学にて開催された電気化学会第 92 回大会において、理工学部化学・生命系学科 化学応用 EP4 年 鍵野甲一良さん（指導教員：松澤幸一准教授）が、優秀学生講演賞に輝きました。

受賞対象となった発表題目は「Zr 酸化化物薄膜への窒素添加が酸性溶液中の酸素還元反応の電気化学的特性に与える影響」です。この研究は、固体高分子形燃料電池の酸素還元反応（ORR）の高活性化を目指し、非白金系酸化物触媒である Zr 酸化物触媒に対する窒素添加や、成膜後の還元熱処理が ORR 活性に与える影響を、電気化学的に評価したものです。学生による数多くの発表中での受賞は内容が高く評価された結果です。



第 135 回触媒討論会・学生ポスター発表賞を受賞

2025 年 3 月 18 日～19 日に大阪大学において開催された第 135 回触媒討論会において、理工学部化学・生命系学科 化学応用 EP4 年のチリアソピアさん（指導教員：高垣敦 教授）が学生ポスター発表賞を受賞しました。

受賞論文の題目は「酸化カルシウムを用いたメカノケミカル法によるポリエチレンテレフタレート（PET）の解重合」です。プラスチックのケミカルリサイクルに関する研究成果をポスター発表し、その内容が高く評価されました。

受賞者多数のため、以下は受賞者と受賞名称を記載させていただきます。

日本海水学会・研究賞を受賞

大学院工学研究院 三角隆太 准教授

（一財）エンジニアリング協会・第 16 回エンジニアリング奨励特別賞を受賞

大学院工学研究院 鈴木市郎 講師

日本エネルギー学会・論文賞を受賞

環境情報研究院 本藤祐樹 教授

環境科学会・会優秀発表賞（富士電機賞）を受賞

大学院環境情報学府 齋藤隼輝さん（指導教員：三宅祐一 准教授）

PRiME 2024・PEFC & WE Poster Session Third Place Award を受賞

大学院理工学府 西尾友希さん（指導教員：三角隆太 准教授）

EcoBalance・Poster Award を受賞

環境情報学府 田口潤さん（指導教員：本藤祐樹 教授）

第 2 回学生のための表面改質シンポジウム・優秀講演発表賞を受賞

大学院理工学府 中村元哉さん（指導教員：高橋宏治 教授）

第 2 回学生のための表面改質シンポジウム・優秀講演発表賞を受賞

大学院理工学府 川村恭平さん（指導教員：高橋宏治 教授）

ISEM2024・The Excellent Oral Presentation Award を受賞

大学院環境情報学府 佐野隼さん（指導教員：熊崎美枝子 教授）

ISEM2024・The Excellent Oral Presentation Award を受賞

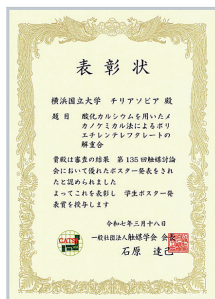
大学院環境情報学府 井上一樹さん（指導教員：熊崎美枝子 教授）

総務大臣感謝状を贈呈

総合学術高等研究院 三宅淳巳 上席特別教授

室内環境学会学術大会・大会長奨励賞（優秀ポスター賞）を受賞

大学院環境情報学府 齋藤隼輝さん（指導教員：三宅祐一 准教授）



室内環境学会学術大会・大会長奨励賞（優秀ポスター賞）とウエリントンラボラトリーズジャパン賞を受賞

田川瑛梨さん（指導教員：三宅祐一 准教授）

室内環境学会・学会賞を受賞

環境情報研究院 中井里史教授

火薬類保安経済産業大臣表彰を受賞

三宅淳巳 上席特別教授

第 32 回燃料電池シンポジウム・優秀ポスター賞を受賞

大学院理工学府 田中智之さん（指導教員：松澤幸一 准教授）

火薬学会・春季研究発表会優秀講演賞を受賞

環境情報学府 山本峻也さん（指導教員：熊崎美枝子 教授）

日本ばね学会・度春季ばね及び復元力講演会優秀ポスター賞を受賞

大学院理工学府 前田成輝さん（指導教員：高橋宏治 教授）

塩沢 文朗会長が瑞宝中綬章受章

本会の塩沢 文朗会長が瑞宝中綬章を受章しました。

瑞宝中綬章は、公共的な職務において、長年に渡り複雑で困難な職務を遂行されたことが、評価されたものです。塩沢会長から本受章に関して以下のお言葉を頂きました。

「令和 7 年度の春の叙勲で、瑞宝中綬章を受章いたしました。経済産業省及び内閣府での約 30 年にわたる職務の成果が評価されたものと理解しています。これまで、さまざまな分野でお世話になった多くの方々のご協力とご支援のおかげと感謝しています。今後も一層の努力を続け、皆さんのお役に立っていきたくて考えておりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。」



卒業生便り

花王株式会社 榛葉大悟様 メーカー勤務の醍醐味

2017 年に理工学部 化学生命系学科を卒業し、2019 年に工学府 機能発現工学専攻を修了しました榛葉大悟と申します。在学中は金井研究室に所属し、マイクロ流体デバイスを用いた機能性微粒子の開発に関する研究に取り組みました。大学院修了後は、「研究開発力の高い企業で、新しい製品を開発して社会に貢献したい」という思いから、花王株式会社に入社しました。加工・プロセス開発研究所で 3 年間勤務した後、生産技術部門に異動となり、現在は技術開発部に所属しています。技術開発部は、事業部・研究開発部・製造現場・物流



など、サプライチェーンの各部門をつなぐハブとして機能し、安定かつ効率的な生産体制の構築を担っています。具体的には、ケミカルエンジニアとして新製品の立ち上げから既存プロセスの効率化、安定生産対応まで幅広く携わり、生産活動の全体最適化を目指しています。

花王の製品は、洗剤、トイレタリー用品、化粧品、化学品など多岐にわたりますが、私は入社以来一貫してバイオ分野に携わり、洗剤用酵素の製造技術開発に取り組んでいます。特に、たんぱく汚れの除去効果が高いプロテアーゼは、衣料用洗剤における重要な素材の一つです。入社当初は学生時代とは異なる分野への挑戦に苦労もありましたが、化学工学の基礎知識を活かして現象の本質理解に努めることで、新規酵素の生産立ち上げ、生産トラブル対応、プロセス効率化によるコスト削減など、多方面から花王のよきモノづくりに貢献できたと思います。中でも、生産トラブルの原因を早期に突き止め、自ら提案した新プロセスを導入して解決できた時や、自身が設計した製造設備で新酵素の生産立ち上げを成功させた時には、大きな達成感を得ることができました。業務の中で困難な場面もありますが、社内は風通しが良く、技術ノウハウも豊富で、自ら提案し挑戦できる環境が整っており、やりがいを感じています。また、店頭に並ぶ商品一つひとつの裏には、多くの人が知恵を出し合い、工夫を凝らしながら商品の設計・開発・生産を経て、顧客の手に届いていることを実感でき、まさにメーカー勤務の醍醐味だと感じています。

最後に、花王のエンジニアとして働くことができてるのは、学生時代に培った「現象の本質を考察し理解する力」「わかりやすく資料を作成しプレゼンするスキル」「失敗してもめげずに最後までやり抜く姿勢」といった強みが活かしているからだと思います。指導教員の金井先生をはじめ、在学中にご指導いただいた先生方に心より感謝申し上げます。在学生の皆さんにはぜひ今の時間を大切に、興味を持ったことに挑戦してみてください。きっと将来の自分を支える大きな力になります。皆さまの今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

千代田化工建設株式会社 佐藤雅也様 プラントエンジニアの大きなやりがい

2023年に環境情報学府 人工環境専攻を卒業した佐藤と申します。学生時代は三宅・伊里研究室に所属し、機械学習を用いてシラン化合物の標準生成エネルギーを推算する研究を行っていました。

就活時は海外の人と一緒に働けること、専攻していた安全工学を生かせることの2つを軸とし、千代田化工建設株式会社に入社をしました。現在は、Safety Engineerとして国内外のプラント設計に携わっています。業務においても、学生時代に培った安全に関する知識が活かされていることに驚いています。三宅先生と伊里先生には、熱心に指導していただいたことに心から感謝申し上げます。

弊社はプラントエンジニアリングを行っており、世界中のLNGプラントの建設を主に手掛けてきました。今年、カタールの建設現場に赴任し、実際にLNGプラントを見て、その規模に非常に驚かされました。プラント1つの大きさは、みなとみらい地区にほぼ匹敵するとのこと。このような



大規模なプラントの設計に携われることは、私にとって大きなやりがいとなっています。

近年、弊社では脱炭素や再生可能エネルギーに関連する案件にも多く取り組んでいます。元々LNGに強みを持つ弊社ですが、時代の流れに応じて、LNG案件を継続しつつ、得た知見を活かして新たな分野にも挑戦しています。具体的には、水素、CCS、電解槽、蓄電池など、近年注目されている脱炭素案件で、小規模な実証プラントから商用化に至るまで、さまざまなプラントを建設しています。これまでの大型LNGプラントに比べると規模は小さいですが、将来的にはさらに大型化することが期待されており、数年後、数十年後にどのようなプラントが作られるのか楽しみにしています。

私はまだ社会人3年目で、未知のことへの挑戦が続いています。新たな知識の習得や、海外のお客様との英語を使った打ち合わせなど、困難なことも多いですが、仕事のやりがいを感じながら自己研鑽を怠らず、ステップアップしていきたいと考えています。

● 上屋とベンチがあるバス停が 第2食堂横に設置されました。

上屋とベンチがあるバス停が第2食堂横に設置されました。バス停の上屋設置は、長田広告(株)様のご協力により設置されたもので、長田広告(株)様は上屋に広告を掲載し、その収益を上屋の設置費及び維持管理費に充当するようです。また、待合者のためのベンチは、本学の理工系同窓会である名教自然会により設置されました。



● 会計報告

令和6年11月10日開催の横浜三工会総会で承認されました、令和5年4月1日～令和6年3月31日の会計を報告させていただきます。

令和5年4月1日～令和6年3月31日

収入		支出	
前年度繰越金	¥10,073,009	工学部同窓会連合年会費	¥185,000
横国大校友会(バイオEP1年生)	¥720,000	三工会ニュース印刷・配送	¥693,745
名教自然会(化学応用EP2年生)	¥2,070,000	アルムネット(名簿システム導入)	¥99,510
年会費・寄付など	¥428,000		
その他(利子)	¥77	学生表彰(奨励、プレゼン賞)	¥160,238
		学生幹事企画イベント等支援	¥829,269
		卒業生記念品	¥161,700
		学位記授与式お花	¥10,000
		今年度寄付金、永年年会費入金	
		者お礼品発送費	¥3,330
		その他事務消耗品、手数料等	¥242,271
合計	¥13,291,086	合計	¥2,385,063

残高 ¥10,906,023

振替口座残高 ¥1,078,510
普通貯金残高 ¥9,813,878
現金残高 ¥13,635
合計 ¥10,906,023

2024 活動報告

令和6年8月5日に3年生交流会を開催!!

令和6年8月5日に化学応用 EP 3年生を対象に、学生主催のオンライン研究室紹介、座談会を開催しました。先生方主催の研究室紹介も開催されていますが、学生目線での研究室紹介も研究室選びの参考になると考え、本会を開催いたしました。当日は各研究室に所属する学生に音声埋め込んだパワーポイントファイルを作成してもらい、三工会学生側で編纂して3パートに分けて放送しました。本会の開催について、横浜三工会には周知にご協力いただきました。心より感謝申し上げます。参加者の3年生は学生目線での研究室紹介を楽しんでいた様子でした。このような機会を与えていただきありがとうございました。

令和6年10月2日に2年生歓迎会を開催!!

横浜三工会のご支援のもと、令和6年10月2日に化学応用 EP2年生対象の歓迎会を理工学部食堂にて開催いたしました。この会は2年生が化学応用 EP へ配属されたことを歓迎しての開催です。昨年度同様に、夏休み明けで秋学期が始まる直前に開催いたしました。2年生と化学応用 EP 教員、そして研究室に所属している学部4年生や修士学生を加えて、全体で100名近くが参加しました。EP 代表の岡崎教授より挨拶を頂いた後、乾杯を行いました。昨年度はコロナ明け間もない頃でしたが、今年度は以前のように至るところで笑いが絶えず、会話が大いに盛り上がりました。2年生が教員と直接話すことや上級生に相談できる機会ができたことは大変有意義でした。ご支援いただき誠にありがとうございました。



令和6年11月10日に令和6年度総会・講演会・懇親会を開催!!

横国 Day (ホームカミングデー) に合わせて令和6年11月10日に横浜三工会総会・懇親会を開催致しました。総会において、2024年度の活動報告、会計報告が承認されるとともに、大矢勝名誉教授による特別講演会及び懇親会を開催しました。

総会において、化学・生命系学科化学応用 EP4年生10名、バイオ EP4年生3名を対象として、塩沢会長から学業優秀者の表彰として横浜三工会学生奨励賞を授与致しました。

なお、令和6年度は、特に優秀なバイオ EP4年生1名を対象に横浜三工会特別奨励賞を授与しました。



令和7年3月25日に化学生命系学科、化学応用 / バイオ EP の学位授与式を開催!!

令和7年3月25日に化学生命系学科、化学応用 / バイオ EP の学位授与式を執り行いました。

その式の中で例年通り、化学応用 EP は卒業論文審査会におけるベストプレゼンテーション賞を4名、グッドプレゼンテーション賞を7名、バイオ EP は最優秀学生賞を1名、優秀学生賞を3名と学生に賞状と図書券を贈呈しました。

また、卒業記念品として YNU オリジナルトートバック (横浜三工会名入り) を卒業生全員に贈呈しました。



事務局からのお知らせ

本会教員の異動

- ・2025年4月1日付けで化学応用 EP (環境情報研究院) 笠井尚哉先生が教授に昇任されました。
- ・同日付けで化学応用 EP (工学研究院) 黒田義之先生が教授に昇任されました。
- ・同日付けで化学応用 EP (環境情報研究院) 三宅祐一先生が教授に昇任されました。

OB・OG 役員、学生役員の募集

当同窓会は OB・OG、学生のボランティアで運営されております。駅周辺で会議や懇親会を開催し、自発的に楽しく活動されております。つきましてはボランティア活動となる運営にご参画頂ける OB・OG、在学生の方は在学生役員、または事務局までご連絡ください。



横浜三工会の OB・OG、在学生が盛んに交流できるよう、今後とも活動に支援していく所存でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。



(事務局)

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79-5
横浜国立大学 理工学部 化学・生命系学科 化学応用 EP 内
TEL:045-339-3991 FAX:045-339-4012
E-mail:yokohamasankoukai@ynu.ac.jp

<https://sankou-kai.ynu.ac.jp/>

<https://www.facebook.com/groups/ynusankoukai/>

化学応用 EP のホームページ <http://www.cap.ynu.ac.jp/> も参照ください

バイオ EP のホームページ <http://www.bio.ynu.ac.jp/> もご参照ください